

108 TWILIGHT CONCERT

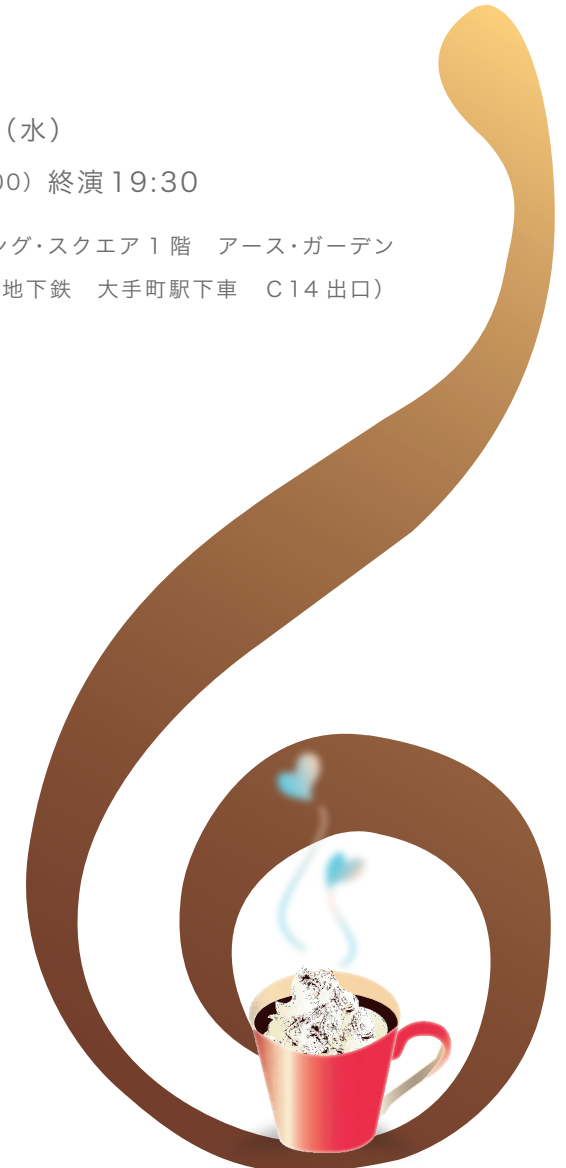
川本嘉子 (ヴィオラ) & 山中惇史 (ピアノ)

入場無料

2020年2月12日(水)

開演18:30(開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン
千代田区丸の内1-3-2 (地下鉄 大手町駅下車 C14出口)



過去の公演

- 2018.12.26 **97** 馬原裕子 (ソプラノ) & 岡田 将 (ピアノ)
2019.01.25 **98** 安田謙一郎 (チェロ) & 藤村俊介 (チェロ)
2019.02.12 **99** シューベルトへの旅路 vol.4 《達観》
~白井 圭 (ヴァイオリン)、門脇大樹 (チェロ)、津田裕也 (ピアノ)
2019.03.08 **100** ブランデンブルク協奏曲 & ヴィヴァルディの「春」
~長原幸太 (読売日本交響楽団 コンサートマスター) と仲間たち
2019.05.28 **101** アルカディア・クアルテット
~アナ・トローク、レスヴァン・ドゥミトル (ヴァイオリン)、
トライアン・ポアラ (ヴィオラ)、ツォルト・トローク (チェロ)
2019.06.03 **102** シューベルトへの旅路 vol.5 《昇華》
~白井 圭 (ヴァイオリン)、門脇大樹 (チェロ)、津田裕也 (ピアノ)
2019.07.17 **103** アリスティア・シェルトン = スミス (バリトン)
~近藤嘉宏 (ピアノ) & 吉井瑞穂 (オーボエ) を迎えて
2019.09.25 **104** ZAHATORTE ザッハトルテ
~京都発、新しくも懐かしいインストゥルメンタル (唄のない) バンド
2019.10.21 **105** フィリップ・トードゥル (オーボエ) & 三輪 郁 (ピアノ)
2019.12.11 **106** 漆原朝子 (ヴァイオリン) & 今峰由香 (ピアノ)
2020.01.27 **107** ハンスイェルク・シェレンベルガー (オーボエ) & 神田勇哉 (フルート)

主催

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ)
<https://www.ij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部・三井物産ビル支店
<https://www.smbc.co.jp/>



制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会
<http://www.tokyo-harusai.com/>



連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部・三井物産ビル支店
平池・永井 03-4333-9130

演奏

楽聖ベートーヴェンの生誕 250 年に、
日本を代表するヴィオラ奏者川本嘉子と、
作曲家としても活躍するピアニストの山中惇史が贈る特別な一夜。
演奏者自身による編曲でお届けする、
ヴィオラとピアノによるチェロの名曲たち。

曲目

ベートーヴェン : モーツァルトの歌劇《魔笛》より
「恋を知る男たちは」の主題による7つの変奏曲 変ホ長調 WoO.46
(川本嘉子 編曲/ヴィオラ編)

ベートーヴェン : チェロ・ソナタ 第4番 八長調 op.102-1 (川本嘉子 編曲/ヴィオラ編)

メンデルスゾーン : チェロ・ソナタ 第2番 二長調 op.58 (川本嘉子 編曲/ヴィオラ編)

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

川本嘉子 (ヴィオラ)

1992年ジュネーヴ国際コンクール・ヴィオラ部門で最高位(1位なしの2位)。1996年村松賞受賞。1997年第7回新日鉄音楽賞・フレッシュアーティスト賞、2015年東燃ゼネラル音楽賞・奨励賞受賞。2017年よりNHK交響楽団の首席客演奏者を務めるほか、ソリスト・室内楽奏者として最も活躍しているヴィオラ奏者の1人。アルティ弦楽四重奏団、AOIレジデンス・カルテットのメンバー。3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学に卒業。これまでに、ヴァイオリンを江藤俊哉、鈴木愛子、室内楽を末吉保雄、原田幸一郎の各氏に師事。1991年東京都交響楽団への入団をきっかけにヴィオラに転向。1999年より2002年退団まで首席奏者を務める。アメリカのタングルウッド音楽祭、マールポロ音楽祭、スイスのダボス音楽祭などに参加。サイトウキネンオーケストラ、小澤音楽塾、水戸室内管弦楽団、アルグリッチ音楽祭等にも定期的に参加しアルグリッチやユーリ・バシュメットなど世界一流のソリスト達と共演し絶賛を博している。これまでにガリー・ベルティーニ、ジャン・フルネ、ペーター・マークなどの著名な指揮者と共演している。

山中惇史 (ピアノ)

1990年生まれ。愛知県岡崎市出身。東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、同大学院音楽研究科修士課程作曲専攻修了。第18回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲一般の部第3位。東京藝術大学木曜コンサート(室内楽作品)及びモーニングコンサート(オーケストラ作品)に選抜される。2013年、ユーロアジア国際コンクール課題曲として作曲した「Danza」がコンテストによって初演され、公式伴奏者も務めた。器楽、室内楽、合唱など多数がヤマハミュージックメディア、カワイ出版などから出版されている。またピアニストとしては、上野耕平、漆原朝子、漆原啓子、川井郁子、ゲルノット・ヴィニッシュ、ホーフナー、清水高師、ピエール・アモイヤル、寺谷千枝子、三縄みどり、松本蘭各氏をはじめとする国内外のアーティストと共演を重ねている。編曲の分野に於いても担当したアーティストはクラシックからポップスまで幅広い。現在、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻に在学し研鑽を積む。これまでにピアノを森陽子、山泉薫、菊地裕介、白石光隆、安野直子、江口玲の各氏に師事。